



令和7年度 渋谷区立笹塚中学校吹奏楽部 10月予定表

年間目標 ≪ 明るく仲良く心に響く音楽を ≫

2025/9/24



日	曜時程	行事 <small>黒=全校・赤=3年・青=2年・緑=1年</small>	時間	備考
1	水	都民の日	×	
2	木 特6	⑤My 探究⑥合唱練習	-18:00	
3	金 特6	避難訓練 ⑥合唱練習 英検準会場15:45~	-18:00	
4	土 特5	(2) 第2回進路説明会	14:50-17:00	再登校なし
5	日	稻刈り予備日	×	
6	月	振替休業日	×	
7	火 特5	通知表作成日 ⑤合唱練習	-18:00	
8	水 特5	前期終業式 教職員打合せ	-18:00	再登校
9	木	秋季休業日始 学校閉庁日 中学校連合音楽会	★	詳細は別紙 @LINE CUBE SHIBUYA
10	金	秋季休業日終 学校閉庁日	×	
11	土		×	
12	日		×	
13	月	スポーツの日	9:00-13:00	
14	火 特5	後期始業式 ⑤合唱練習 安全指導	-18:00	
15	水 特5	⑤合唱練習	-18:00	本番直前なのでやります
16	木 特6	⑤小5リハーサル見学会 ⑥合唱練習 成績一覧表予備調査	-18:00	
17	金 特5	⑤学芸発表会前日準備・舞台リハ 職員会議(前日打合せ)	-18:00	前日リハ。楽器を運び、そのまま体育館に置いておく
18	土 特6	学芸発表会 シブヤ未来科発表会①	★	3年生引退! 本番頑張ろう!
19	日	町民大運動会	×	
20	月	振替休業日	×	アンサンブルコンテスト申込締切
21	火 6		-18:00	
22	水 5	専門委員会14:45~	×	自主練可(再登校なし)
23	木 6	評議会15:45~	-18:00	
24	金 6	(6)区陸練習	-18:00	
25	土		9:00-12:00	長澤T顧問(工藤息子の運動会のため欠席)
26	日		×	
27	月 6	(6)区陸練習	-18:00	
28	火 特5	⑤区陸上競技大会前日指導 職員会議(前日打合せ)	-18:00	
29	水 特6	中学校陸上競技大会	×	
30	木	進路相談始(3)	-17:00	区陸でお疲れなので短時間で
31	金 6	3年定期考查(週間前)	-18:00	

☆ 保護者の皆様へ ☆

日頃より吹奏楽部の活動にご協力をいただきありがとうございます。先のコンクールでは、毎日の練習の送り出しや体調管理など、多大なるご支援をいただき本当にありがとうございました。6月のソロコンで初めて披露し、1年生も参加したサマコン、夏休みに入り最後の追い込みでの成長は、私も笹塚中に赴任して初めての猛追だった気がします。保護者の皆様にも成長の過程を感じていただけたのではないかでしょうか。結果は昨年と同じ『銀賞』ではありましたが、悔しさや楽しさ、舞台上での経験はとても重みのあったもので、今後の更なる成長の武器になってくれると願っています。3年生は10月の学芸発表会で引退となり、22人での演奏もあとわずかです。秋は怒涛の演奏会シーズンとなり、短い練習期間で数曲を仕上げなければならずまだ忙しいですが、引き続き応援してくださる保護者の皆様に、より楽しんでいただける演奏を目指して参ります。今後ともよろしくお願ひいたします。

~ 今後の予定 ~

★ 10/9(木) 中学校連合音楽会 @LINE CUBE SHIBUYA

♪星屑の舞う空で ♪ウイーアー!

★ 10/18(土) 学芸発表会 @大体育馆 3年生引退

♪ウイーアー! ♪怪獣 ♪小さな恋のうた 他

★ 11/1(土) くみんの広場フェスティバル @代々木公園

♪学年天国 ♪ケセラセラ

★ 12/20(土) クリスマスコンサート @大体育馆

♪クリスマスマドレー ♪アンサンブル 他



アンサンブルの作り方: 広瀬勇人「楽曲の理解」

● 練習に入る前に楽曲を理解することの重要性

選曲の際に一度はその曲の音源を聴いている事が多いと思うのですが、ただ音源を聴くだけだと自分のパートやメロディを中心に聴いてしまいがちで、曲の聴き方に「偏りやムラ」が生じやすくなってしまいます。

曲を選ぶ段階ではそれでも良いのですが、実際に自分たちがその曲を練習・演奏していく段階となると、これらの偏りやムラが弊害となって、様々な形で演奏を崩す要因となってしまいます(音量的にあまり出なくて良い所で出過ぎてしまう、主旋律を演奏する際に伴奏パートに神経が行かず縦が揃わないなど)。

一度ついてしまった「耳のクセ」は、そのまま練習すればする程、良くない方向に演奏が定着してしまう恐れがあり(後日顧問やコーチの先生に自分たちの演奏を聴いて頂いた際、助言を頂いてその場では「正しい方向」に修正されても、1週間位するとまた自分たちの耳慣れた演奏に戻ってしまう、という事はよくあります)、以下の様な方法であらかじめ曲を大まかに把握して、メンバーそれぞれがある程度「正しい方向」の共通認識を確認してから練習に入ると、後々の演奏の伸びしろが広がっていくでしょう。

● 役割を整理する ~曲のアナリーゼ(分析)~

① メロディのパートとそれ以外の伴奏パートを整理する

最も聴こえて欲しいメロディに印をつけておくだけで、メリハリの利いた良い演奏への第一歩を踏み出すことが出来ます。

② メロディの種類、伴奏の種類などを整理する

◆ メロディ

- ・主旋律: 曲の中で最も聴こえて欲しい旋律
- ・対旋律: 主旋律と同時に演奏される二次的な旋律
- ・合いの手: 主旋律のフレーズの切れ目などで演奏される二次的な旋律

◆ ハーモニー

- ・バス: 和音の中で最も低い音
- ・バス以外のハーモニー: バス以外の和音の(主旋律のハモリも含)

◆ リズム

● 役割ごとに音量を設定する



例えば、楽譜上すべてのパートに「mf」で書かれてある場面では、主旋律は少し大きめの「mf」、対旋律はいわゆる「mf」、バスはやや小さめの「mf」、バス以外のハーモニーやリズムは「mp」(雰囲気はmf)、などといった形で普段から練習しておくと、音楽の骨格や陰影がはっきりした演奏が定着して、演奏に深みと説得力が増すでしょう。つづく